



SUMITOMO  
TRUST

住友信託銀行

***The Sumitomo Trust &  
Banking Co., Ltd.***



住友信託銀行 (証券コード:8403)

平成19年10月15日

信託世代の、  
住友信託銀行

- ▶ 収益状況
- ▶ 総合力を活かしたリテール事業の強み
- ▶ 経営方針
- ▶ 株主還元策

## 住友信託銀行の概要(平成19年3月末現在)

- ▶ 設立 1925年(大正14年)
- ▶ 資本金 2,875億円
- ▶ 発行済株式数 普通株式:16億7千万株 優先株式:無し
- ▶ 単元株数 1,000株
- ▶ 自己資本比率 11.41%
- ▶ 従業員数 5,627人
- ▶ 拠点数 国内60ヶ所 海外8ヶ所
- ▶ 関係会社数 連結子会社34社 関連会社7社
- ▶ 個人株主比率 5.2%(外国人株主比率38.5%)  
(参考)平成18年3月末 個人5.7%、外国人39.7%

# 最近の動き

“お客様本位No.1のトップクオリティ・トラストバンク・グループ”

成長による  
収益の拡大

“最適な事業分野の組み合わせ”

資本の質の  
適正化

収益の質

資産の質

資本の質

お客様の  
基盤の質

平成19年9月 SBIグループとの共同  
によるネット銀行設立

平成19年9月 東海東京証券との合併による  
コンサルティング会社設立

平成19年5月 ライフ住宅ローン買収

平成18年3月 八千代銀行との資本・業務提携

平成17年11月 ファーストクレジット買収

平成17年4月 松下リース&クレジットの株式を66%取得  
(住信・松下フィナンシャルサービスの設立)

平成16年1月 公的資金完済



SUMITOMO  
TRUST

住友信託銀行

# 住友信託銀行の幅広い業務内容

	銀行事業	信託事業		不動産事業	
	<b>マーケット 資金事業</b> <u>394億円*</u>	<b>証券代行</b> <u>91億円*</u>	<b>年金及び 投資マネージ</b> <u>213億円*</u>	<b>証券管理</b> <u>117億円*</u>	<u>270億円*</u>
法人のお取引先	<ul style="list-style-type: none"> <li>- 商業銀行業務</li> <li>- 投資銀行業務 (市場型与信)</li> </ul> <b>貸付・年金・代行のいずれかのお取引先社数</b> <b>5,000社</b> <u>871億円*</u>	<ul style="list-style-type: none"> <li>- 証券代行</li> </ul> <b>管理会社数 (JTAS)</b> <b>1,500社</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>- 機関投資家向け運用</li> <li>- 年金制度管理</li> </ul> <b>運用資産 (住友信託)</b> <b>25.2兆円</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>- カストディ <b>管理資産 (JTSB)</b> <b>168.0兆円</b></li> <li>- グローバル・カストディ <b>管理資産 (米国住信)</b> <b>19.7兆円</b></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>- 業務用仲介</li> <li>- 不動産証券化</li> <li>- J-REIT</li> <li>- 不動産投資顧問</li> </ul>
	個人のお客様	<ul style="list-style-type: none"> <li>- 預金</li> <li>- 投資信託、個人年金保険</li> <li>- 住宅ローン</li> <li>- プライベートバンク</li> </ul> <b>預金・投信等のお取引のある顧客数</b> <b>2百万人</b> <u>296億円*</u>	 <b>管理株主数 (JTAS)</b> <b>9百万人</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>- 投資信託 (運用)</li> </ul> <b>運用資産 (STAM)</b> <b>1.4兆円</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>- 投資信託 (管理)</li> </ul> <b>管理資産 (住友信託)</b> <b>18.3兆円</b>

平成19年3月末現在

JTAS:日本TAソリューション(株)

STAM:住信アセットマネジメント(株)

JTSB:日本トラスティ・サービス信託銀行(株)



SUMITOMO TRUST

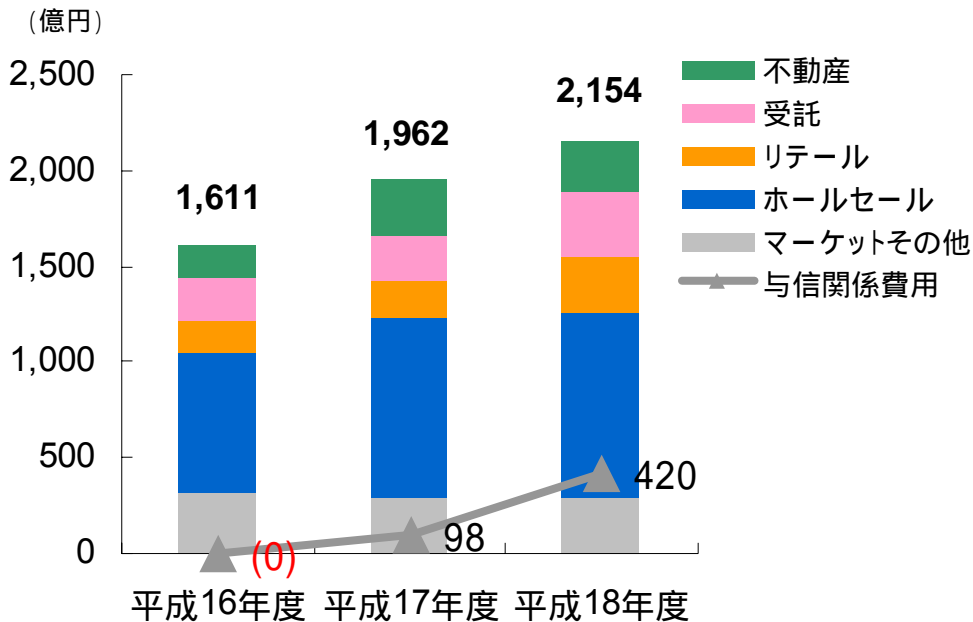
住友信託銀行

\* 数字は、平成18年度連結実質業務純益(2,154億円)の事業毎の内訳。但し、資本調達・政策株式配当等の収支及び純粹本部のコストなど「その他」として計上しているものは除く。

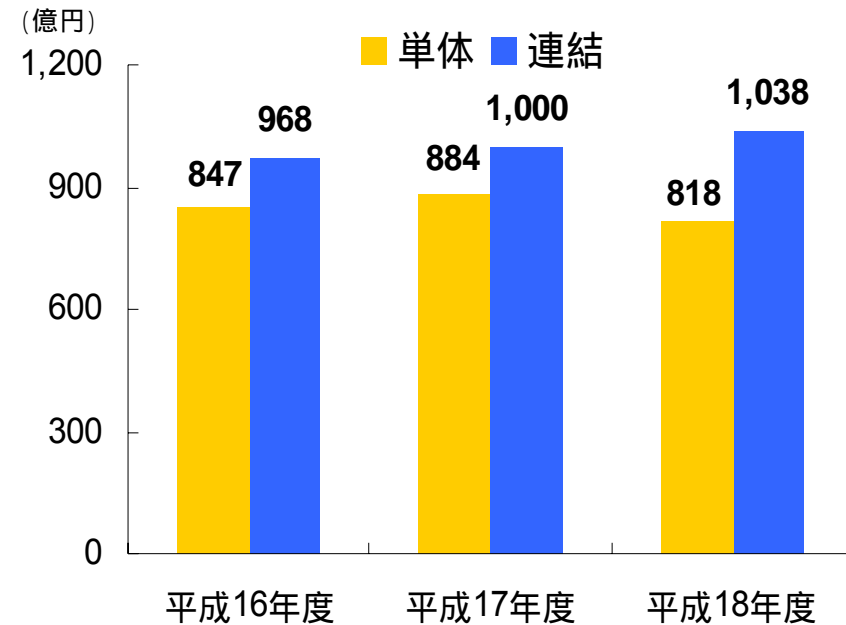
# 収益状況

- ▶ 平成18年度は、好調であったリテール事業や受託事業と連結子会社の寄与により、**実質業務純益は2,154億円と、前年度比10%増益**
- ▶ 当期純利益については、一部業種において引当金が増加したことにより、前年比4%増にとどまるも、**過去最高益更新の1,038億円**

## ▶ 実質業務純益\* (連結)



## ▶ 当期純利益 (連結・単体)

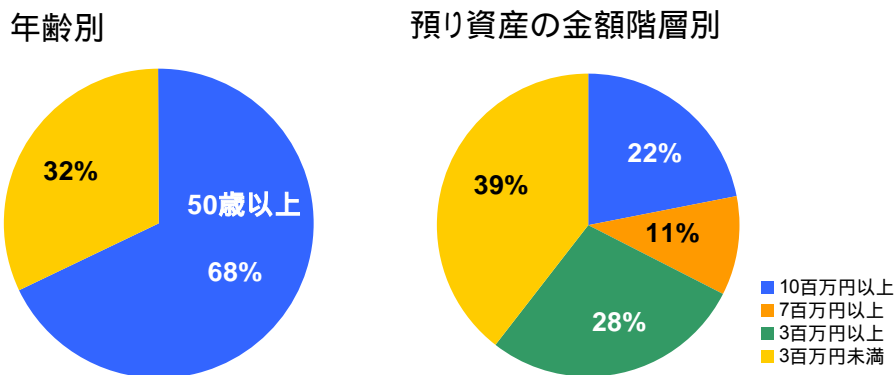


\* 実質業務純益: 不良債権処理前の通常業務による収益

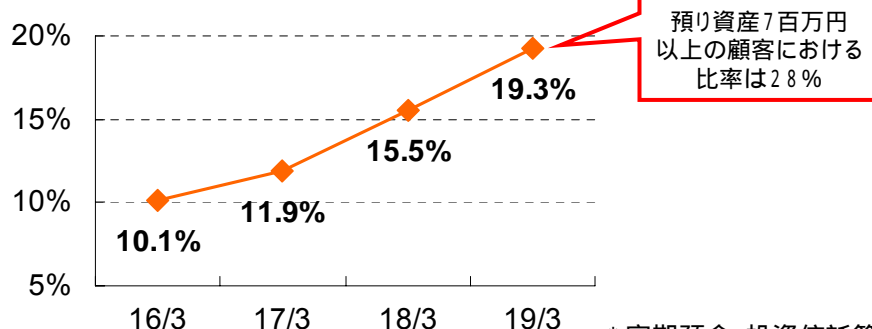
# 住友信託銀行のリテール顧客基盤

- ▶ 中高年齢層のまとまった金融資産を有する顧客基盤
- ▶ 預り資産7百万円以上の顧客層が着実に増加(過去3カ年で+18%)
- ▶ 投資信託の保有比率も着実に進展

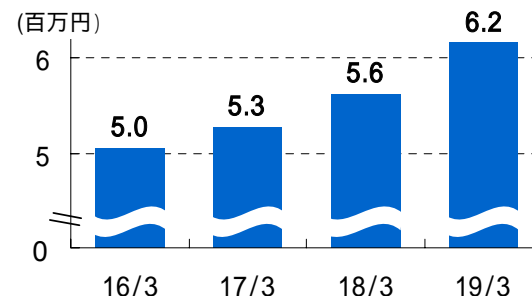
## 【当社リテール顧客\*数の構成 (平成19年3月末)】



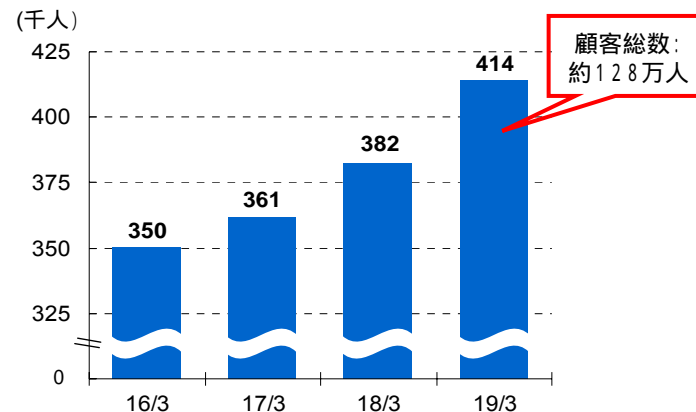
## 【投資信託の取引がある顧客数の当社リテール顧客\*数に対する比率の推移】



## 【1顧客\*当たり預り資産推移】



## 【預り資産7百万円以上の顧客\*数推移】

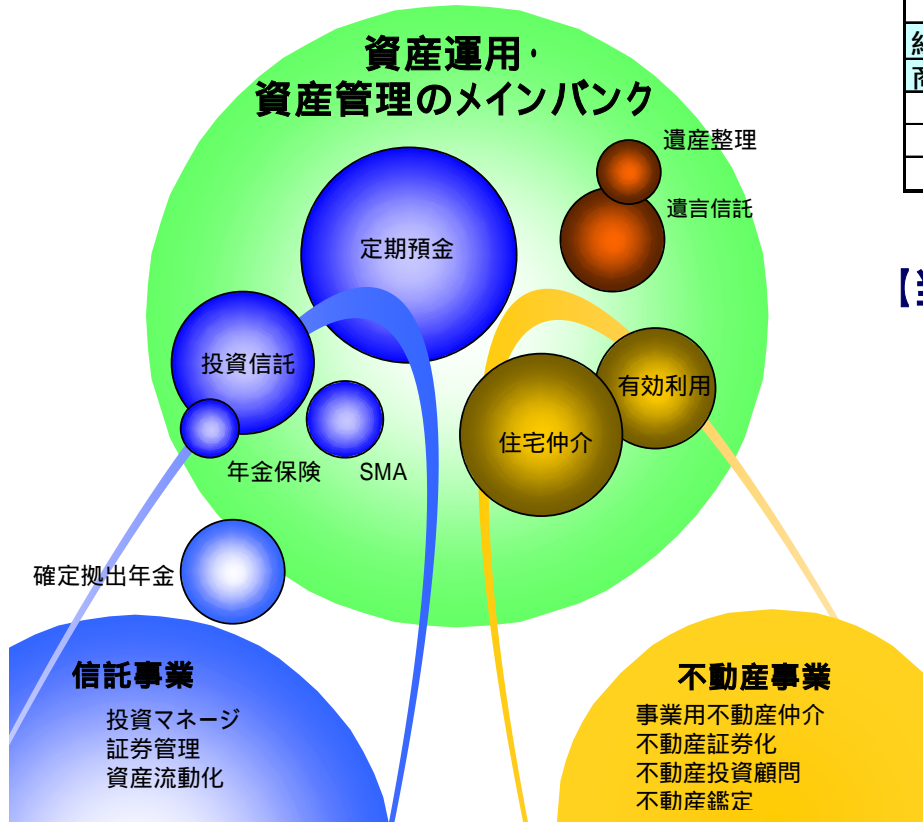


\*:定期預金・投資信託等の取引のある顧客。

# 総合力を活かしたリテール事業

- ▶ 不動産仲介・有効利用、遺言信託・遺産整理など、「信託ならではの」サービス
- ▶ 信託・不動産事業で培われた商品力、コンサルティング力 お客様の高い評価

## 住友信託のリテール事業

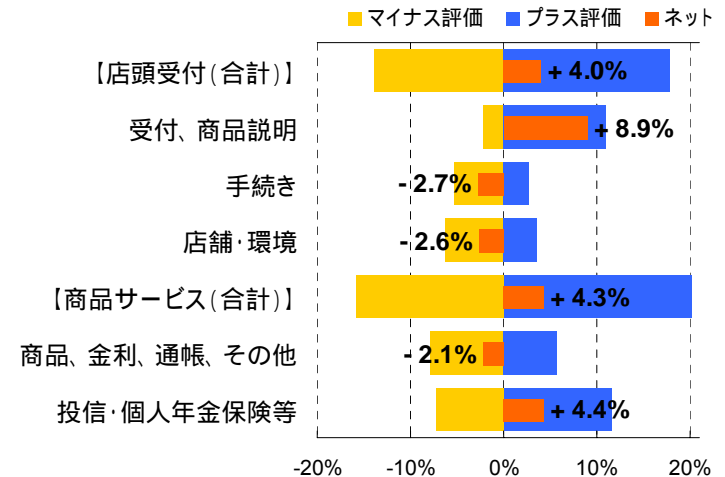


## 【銀行リテール力調査結果】

全国銀行121行中順位 (主要行*中順位)	第3回 平成19年7月
総合	6位(2位)
商品実力度(総合)	1位(1位)
接客姿勢	2位(1位)
相談・説明	15位(2位)
金融商品	8位(3位)

日本経済新聞社調べ

## 【当社リテール「お客様の声」\*\*】



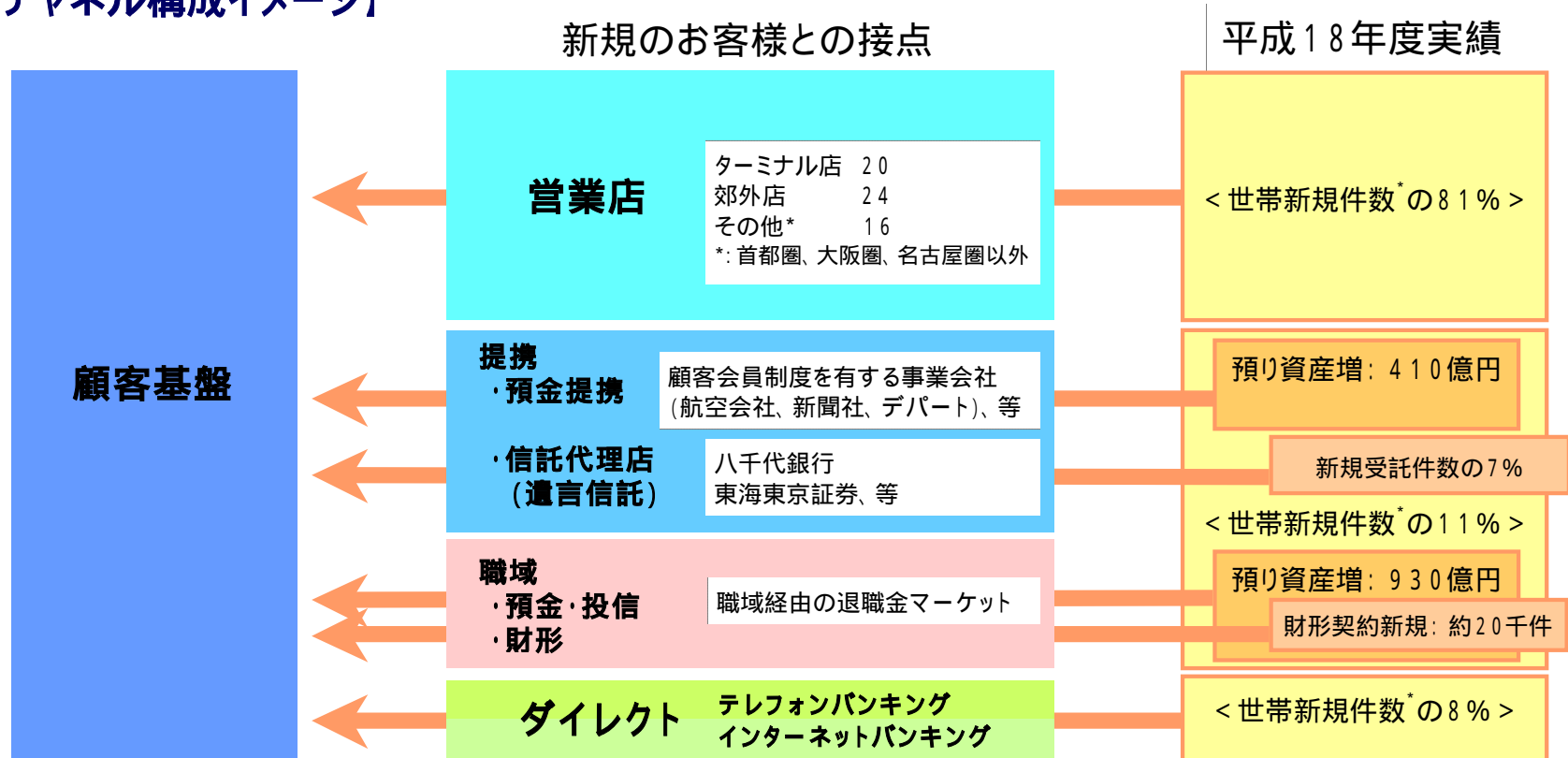
\*: 以下の9行。みずほ銀行、みずほコーポレート銀行、みずほ信託銀行、三菱東京UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行、三井住友銀行、りそな銀行、中央三井信託銀行、住友信託銀行。  
 \*\*: 平成19年1～6月に受領した約8万件の「お客様の声」を集計。総件数に占める比率を表示。合計項目は本部関係以外のもの、内訳項目は主要な項目を表示。



# 的を絞った効率的なりテール営業チャンネル(お客様との接点)

- ▶ 効果的な新規顧客チャンネル: 営業店 + 提携・職域 + ダイレクト(電話・インターネット)
- ▶ 特に預金提携、職域を通じた預金・投信に顕著な成果  
平成18年度実績1,300億円規模(提携・職域合計:総預り資産増加の17%に相当)

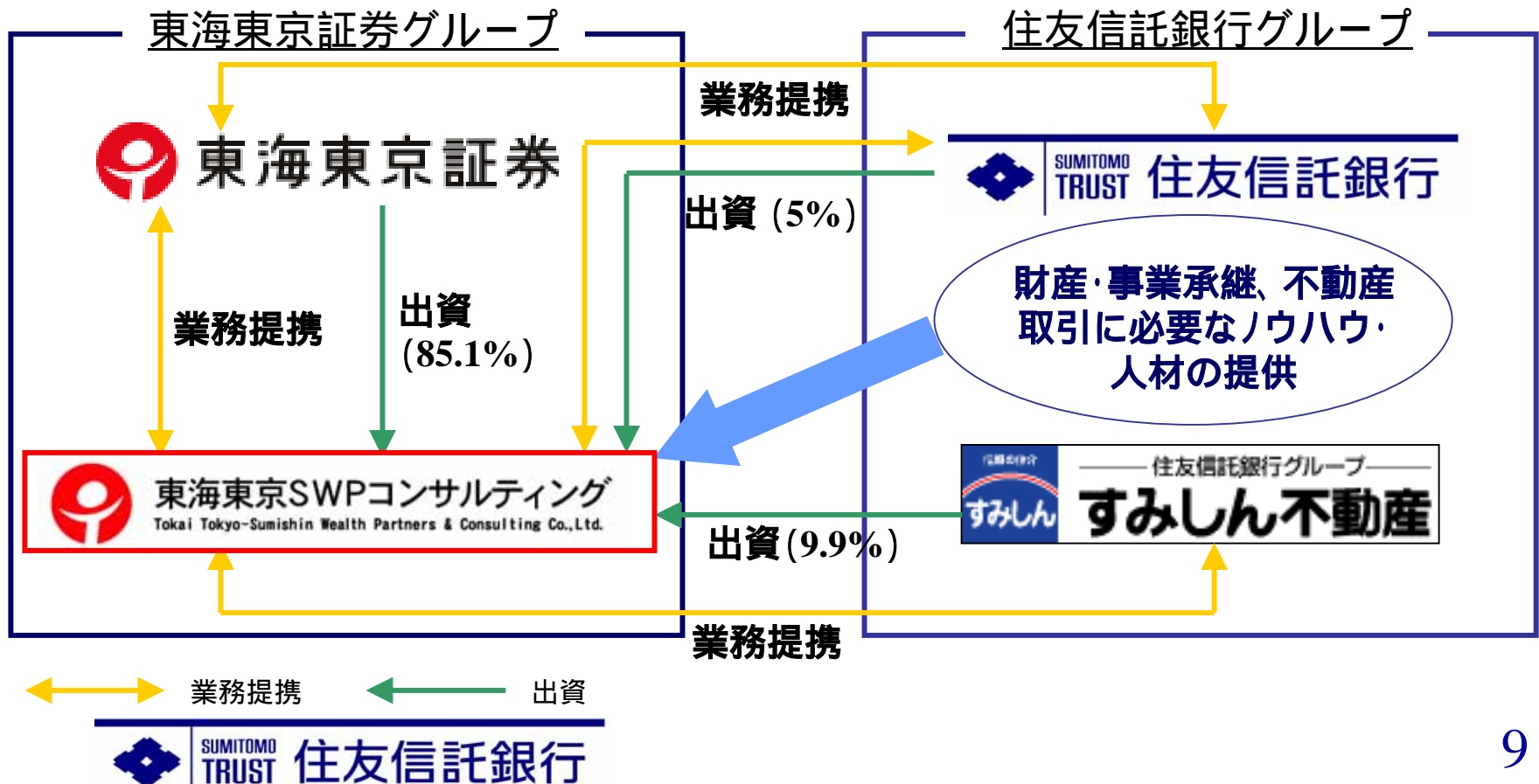
## 【チャンネル構成イメージ】



\*: 平成18年度の世帯新規件数 約88千件

## 中京圏での営業強化：東海東京証券グループとの業務提携

- ▶ 財産・事業承継を中心としたコンサルティングを行う、東海東京SWPコンサルティング(株)を東海東京証券と合併で設立
- ▶ コンサルティング会社、東海東京証券グループとの業務提携を通じ、中京圏のお客様に対し、当社の培ってきたノウハウをご提供



## 経営方針

経営モデル:「銀行・信託・不動産兼営」の特長を活かした持続的成長

### 当社の目指す姿

「お客様本位No1のトップクオリティ・トラストバンク・グループ」

#### トップクオリティ

財務:収益の質、資産の質、資本の質  
顧客基盤:高い顧客満足度(CS)、取引深耕度  
商品・サービス:開発力、コンサル力、スピード  
人材:業界屈指のプロ集団  
コンプライアンス・顧客保護・リスク管理態勢

#### 平成19年度重点強化施策

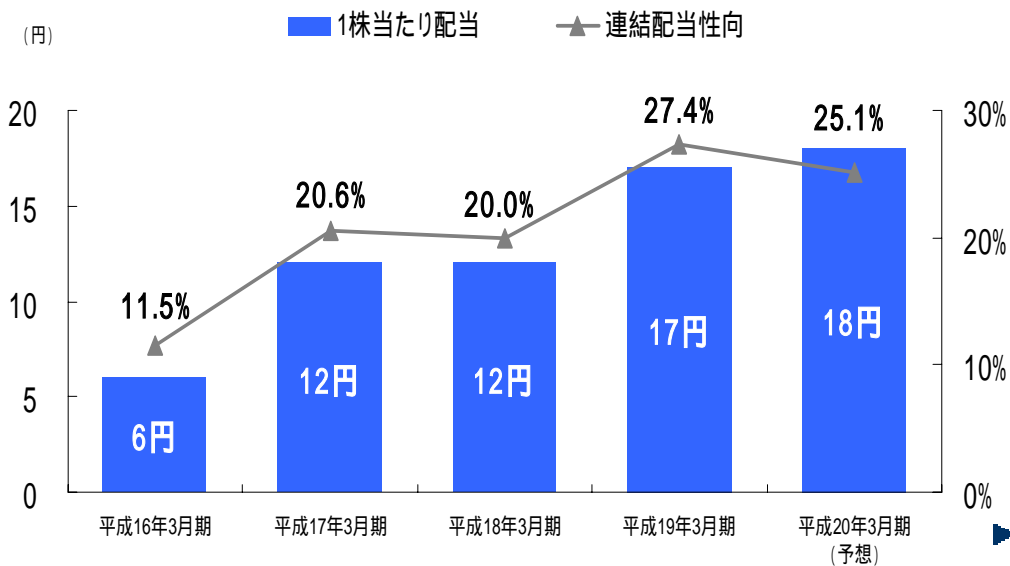
- ▶ 「CS向上力の強化」
- ▶ 「収益基盤の拡大および情報開発力の強化」
- ▶ 「経営・事業インフラの強化」
- ▶ 「人材力・チーム力の強化」

個人のお客様とともに歩む  
「資産運用・資産管理メインバンク」

法人・機関投資家の皆様に価値を提供する  
「戦略的パートナー」



# 株主重視の経営 ~ 株主への収益還元策 ~



平成20年度に配当性向を30%程度に引き上げる方針を発表

## ▶ 平成19年3月期 予想配当ベースでの配当利回り比較

(平成20年3月期予想) / 平成19年10月9日現在

銀行名	配当金額(*)	連結配当性向	配当利回り
住友信託銀行	18円	25.1%	1.85%
三菱UFJ	14円	18.0%	1.18%
みずほFG	10円	15.8%	1.41%
三井住友	10円	14.5%	1.03%
中央三井トラスト	5円	5.6%	0.52%

大手銀行中トップの  
配当利回り

出所: 会社資料、Bloomberg等より住友信託にて推計  
(\*)額面50円換算

本資料には、将来の業績に関する記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや、不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境の変化などにより、目標対比異なる可能性があることにご留意ください。